

がん化学療法指示書

登録番号 225

作成日 2018/11/14

レジメン名	AP療法
診療科・対象疾患	①(婦)子宮体癌の術後化学療法 ②(婦)進行・再発子宮体癌
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	①6サイクル ②PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
ドキソルビシン塩酸塩	ドキソルビシン	60mg/m ²	day1
シスプラチン	シスプラチン	50mg/m ²	day1

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	投与時間	開始時刻	投与方法	投与スケジュール							
								day1	day2	day21	
治療内容	注射	Rp1	生理食塩液	100mL	任意		メインルート確保・フラッシュ用	●							
		Rp2	KN3号	500mL	120分	10:00	点滴静注側管	●							
		Rp3	パロノセトロン	0.75mg	30分	11:00	点滴静注メイン	●							
			デキサート(デキサメタゾン)	9.9mg											
		Rp4	生理食塩液	50mL	30分	11:30	点滴静注メイン	●							
			癌 ドキソルビシン	60 mg/m ²				※生理食塩液は100mLキットから50mL使用							
		Rp5	生理食塩液	500mL	120分	12:00	点滴静注メイン	●							
			癌 シスプラチン	50 mg/m ²											
		Rp6	生理食塩液	500mL	120分	12:00	点滴静注側管	●							
		Rp7	KN3号	500mL	90分	14:00	点滴静注メイン	●							
フロセמיד注	20mg														
Rp8	生理食塩液	500mL	120分	14:00	点滴静注側管	●									
Rp9	KN3号	500mL	90分	10:00	点滴静注メイン		●								
Rp10	KN3号	500mL	90分	11:30	点滴静注メイン		●								
	フロセמיד注	10mg													
内服															
その他必要薬剤	アプレビタント125mg: 1cap分1 ルートキープ時に内服(day1) アプレビタント80mg: 1cap分1 朝食後に内服(day2,3) デカドロン(デキサメタゾン)4mg: 2錠分2 朝食後に内服(day2~4)														
総投与時間	day1:6時間、day2:3時間														
血管外漏出リスク	ドキソルビシン:起壊死性抗がん剤 シスプラチン:炎症性抗がん剤														
投与時の注意事項	シスプラチン投与前に500mL以上の点滴が必要。(メインルート、側管ルートの開始時刻を参考に投与) ドキソルビシンは心機能異常患者には禁忌である。 蓄積性心毒性の恐れがあり、ドキソルビシンの総投与量は500mg/m ² 以下とする。														
備考欄															